

十二月六日夜半ヨリ翌七日中吾等ハ畏クモ皇孫殿下
御生誕ヲ祝福スベク謹慎シ居タルニ鷲尾労働課長
ハ不謹慎ニモ組合撲滅ノ爲メニ數十名ノ会員ヲシテ自
己ノ萬歳ヲ叫バシム之レ住友本社ノ意志ナリヤ如何
3. 鷲尾労働課長ハ數回ニ亘リ改善会ノ席上ニ於テ或ハ
虚構ノ言辭ヲ弄シ或ハ事突ヲ誇張シテ労働組合ヲ
識誣中傷シ且ツ労働組合ヲ撲滅スヘシト演述ス之レ
住友本社ノ意志ナリヤ如何

4. 鷲尾労働課長ハ九日午後下山スルニ當リ數百名ノ労働
者ニ作業ヲ休止セシム之レニ賃金ヲ給シ自己ノ従者ノ如ク
裝ハシメ堂々三侯ノ傲奢ヲ擬勢シ鉦業所ノ玄園ニ於
テ自己ノ萬歳ヲ叫ハシム其狀眼中ニ住友ナン之レ住友本
社ノ意志ナリヤ如何

5. 鷲尾労働課長ハ前記労働者ヲシ酒食ヲ供シ婉曲ナ
ル言辭ヲ構ヘテ之レヲ煽動使喉シ角野村所在ノ労働
組合事務所ヲ襲撃シ土足ノ儘屋内ニ乱入器物ヲ破壊
シ折柄居合セタル數名ニ負傷セシメタルノミナラス一般村民
ヲシテ極度ノ恐怖ト不安トニ陥レタルカ如キ一大騷擾ヲ
演セシム之レ住友本社ノ意志ナリヤ如何

右數項ニ関シ責任ヲ以テ回答セラレ吾等ヲシテ吾等ノ行動
ノ基準ヲ定メシメヨ

大正十四年十二月十日

別子鉦山労働者大会

住友合資会社社長殿

同日午後三時総同盟住友電線工組合負約百名大矢等
ト会合左記協議ス